

会 議 録 (1)

会議の名称	令和3年桶川市教育委員会第11回定例会	
開催日時	令和3年11月22日(月) (開会)午後2時00分 (閉会)午後2時54分	
開催場所	市役所 会議室401	
出席者委員	6名	
欠席者委員	なし	
議長	教育長	
傍聴	1名	
事務局職員 職名及び氏名	10名	
会議事項	議題	<p>1 報告事項</p> <p>(1) 教育部長からの報告</p> <p>(2) 副部長からの報告</p> <p>(3) 各課(館)長からの報告</p> <p>(4) 教育委員会の当面のスケジュールについて</p> <p>(5) 教育委員会事務局の主な事業等について</p> <p>2 協議事項</p> <p>(1) 桶川市同和対策審議会委員の推薦について</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 今後の定例会の日程について</p> <p>(2) 令和3年市町村教育委員会オンライン協議会について</p>
	決定事項など	<p>① 第10回定例会の会議録の承認</p> <p>② 令和4年第2回定例会 2月17日(木)午後2時</p>
配布資料	会議次第及び説明資料	

会 議 録 (2)

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 の 概 要
教育長	<p>日程第1 教育長の開会宣言</p> <p>定足数に達しているので、令和3年桶川市教育委員会第11回定例会を開会する。</p>
教育長	<p>日程第2 前回会議録の承認</p> <p>令和3年第10回定例会の会議録について確認願う。承認することに異議はあるか。</p>
委 員	<p>全員『異議なし』で承認された。</p>
教育長 事務局	<p>日程第3 報告事項</p> <p>(1) 教育部長からの報告</p> <p>① 新型コロナウイルスの感染状況は、児童生徒の陽性報告が1件であった。学校での濃厚接触者はいない。</p> <p>② 定例市議会が12/9開会予定である。</p> <p>(2) 副部長からの報告 なし</p> <p>(3) 各課(館)長からの報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育総務課長 なし ・学校支援課長 なし ・学務課長 11/1(月)2(火)市内小・中学校長対象 自己評価シート(中間申告)に係る教育長面談 ・生涯学習文化財課長 生涯学習文化財係から <p>①11/11(木)第3回桶川市社会教育委員会議(会議室303)</p> <p>②11/21(日)第34回桶川市青少年健全育成市民大会(会議室)</p> <p>文化財係から</p> <p>①11/7(日)第63回関東ブロック民俗芸能大会(山梨県立県民文化ホール) 川田谷地区の松原真言保存会(県指定文化財)が埼玉県代表として演技を</p>

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 の 概 要
	<p>披露した。</p> <p>図書館係から</p> <p>①11/14（日）桶川市図書館を使った調べる学習コンクール表彰式（桶川公民館）</p> <p>・スポーツ振興課長</p> <p>①10/31(日)埼玉県レクリエーション大会 i n おけがわ（市民ホール） 参加者 289 人</p> <p>②11/14(日)おけがわスポーツフェスティバル2021（サン・アリーナ） 参加者延べ1,969人</p> <p>③11/14(日)プライドリームス埼玉主催「親子スポーツクリニック2021」 （サン・アリーナ） 参加者 156 人</p> <p>・公民館長</p> <p>① 公民館運営審議会第2回定例会 10/28(木) 委員長と副委員長の選出と、事業報告を行った。</p> <p>・歴史民俗資料館長</p> <p>1. 歴史民俗資料館事業</p> <p>① 秋の民族展示「秋の祭礼とささら獅子舞」 会期 9/21～10/31 会期中来館者 268 人</p> <p>② 校外学習受入れ</p> <p>11/24（水）日出谷小3年生2クラス75人 11/26（金）川田谷小2年生1クラス38人 11/29（月）桶川東小3年生4クラス140人 11/30（火）朝日小3年生2クラス75人</p> <p>③ 埼玉県政 150 周年事業「埼玉考古 50 選」県立歴史と民俗の博物館で 11/23 まで、後谷遺跡出土品が展示されている。</p> <p>2. 川田谷公民館事業</p> <p>① 11/12（金）公民館共催事業「桶川探検隊初級編」全3回 第2回「麦の集散地生産者のくらしを支えた里山」（川田谷地区）参加 者 12 人 明治時代につくられた迅速図を基に川田谷地区の旧道を歩 き、雑木林と畑の係わりや資料館で展示の説明をした。</p>
教育長 委員 事務局	<p>質疑はあるか。</p> <p>修学旅行や林間学校が終了していない学校はあるか。</p> <p>川田谷小学校の修学旅行 11/29、30 日出谷小学校修学旅行 12/7、8 加納小学校修学旅行 12/8、9 朝日小学校修学旅行 12/14、15 他に1月から3月予定の東中学校修学旅行や中学校スキー林間学校が未実施</p>

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 の 概 要
	である。
委 員	青少年健全育成市民大会に所属団体から参加した。「わたしたちの主張作文コンクール」と「家庭の日ポスターコンクール」の表彰、青少年健全育成に尽力された方への善行表彰と功労賞を贈呈した。子供たちの作品を見ていただきたい。
教育長	(4) 教育委員会の当面のスケジュールと (5) 教育委員会事務局の今後の予定について事務局から説明を求める。
事務局	(資料に基づき説明)
教育長	質疑はあるか。
委 員	成人式は、昨年度と同様でよいか。
事務局	昨年度は午後に2回開催したが、今年度は午前中に東側、午後に西側を対象にしており、コロナ禍のため時間短縮での開催として実行委員会と調整している。
委 員	手をつなごう P T A べに花講演会は開催するのか。
事務局	縮小して開催する。講演会のほかに東中学校吹奏楽部が 15 分程度の発表、その他の文化財が展示をする形式で検討している。
委 員	最終的にいつ頃確定するか。
事務局	12/16 の会議で内容を決定する。講演会の講師は、元浦和レッズの福田正博氏に依頼している。今回は入場人数を絞ることから、学校関係者を中心にご案内したい。
委 員	生涯学習文化財課長報告のうち、関東ブロック民俗芸能大会はどんなものだったか。
事務局	山梨県立県民文化ホールで開催された。埼玉県教育委員会文化資源課からの依頼を受けて、埼玉県代表として1団体、県指定文化財である川田谷地区の松原真言保存会が「松原の真言」を披露した。
委 員	その内容を紹介してほしい。
事務局	松原地区の高齢の女性のみによる演目で、村びとを供養するために、光明真言を唱えながら、小太鼓2つのリズムにあわせ、大太鼓2つを叩く4人のバチが空中で舞うという芸能で、毎年4月8日の泉福寺の花まつりなどで披露される。女性だけの芸能は県内でも珍しく、県指定文化財となっている。このほかに万作踊りを披露した。後ほど、DVDで映像をご覧いただきたい。
教育長	他に質疑がないので終結する。

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 の 概 要
教育長 事務局 (協議) 教育長	<p>日程第4 協議事項</p> <p>(1) 桶川市同和対策審議会委員の推薦について事務局からの説明を求める。 (資料に基づき説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青木委員より継続の立候補 ・青木委員にお願いすることで全員了承 <p>青木委員を推薦することとして、協議を終結する。</p>
教育長 教育長 委 員	<p>日程第5 その他</p> <p>(1) 令和4年第2回定例会の日程は、2月17日(木)とする。</p> <p>(2) 市町村教育委員会オンライン協議会について報告をお願いする。</p> <p>「インクルーシブ時代の学校教育」について鎌倉女子大学の伊藤大郎氏の基調講演は大変興味深い内容だった。インクルーシブ教育とは、特別支援と他学級の子供について、どう考えて教育を進めていくか、多様性を受け入れる教育をいう。これまでは、同一の場で教育することをイメージしてきたが、もっと子供の多様性を包含した形で進めている事例の紹介があった。</p> <p>認識の多様性の例として、同じ絵を見ても、うさぎに見える人もいれば鳥に見える人もいるという認知の違いを体験した。これは多くのデータにより7割の人がうさぎと認知することが分かっている。</p> <p>物事の認知の仕方は多様で、時系列で認知して継時的処理をすることが得意であったり印象で捉えて同時処理をすることが得意であったり、人によって違うことを分かった上で提示することが良いとのお話だった。</p> <p>特に、ICT教育でのLDの子供などには非常に有効なので、多様な認知の子供に対応する教育を進めるべきだとの内容であった。自分のなかでインクルーシブという言葉に対する認識が大きく変わったと感じた。</p>
委 員	<p>今までの教育は、平均的な子供像の周りに、外国につながる子供や特別と思われる子供が描かれていたが、これからは一人一人が多様性をもった子供だという見方をしていく教育が大事ではないかとのお話があった。大人たちが老眼になって眼鏡が必要になる様に、障害をもつことが当然との考えについてお話があり、大変勉強になった。</p>
委 員	<p>「不登校の児童・生徒への支援について」の分科会では、教育センターや支援センターを有する同規模の市が同グループとなった。</p> <p>参加者からは、学校の教員はみんな大学を出て学校に戻り、リストカットや不登校の経験がない人が集まっているが、世の中は異なる学歴の人たちの集団であり、学校は特別な環境だとの意見があった。また、カウンセラー兼教育委員の方からは、親のケアをしっかりとっていくことが大事だとの意見があった。</p>

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 の 概 要
委 員	<p>ほかに、就学時健診の機会を利用して親の交流の間をとりもつ機会をつくる ことが、子供の諸問題の未然防止に効果的だとの事例があった。また、担任以外 に子供自身が好きな先生をマイサポーターとして指定し、その先生に悩み等を 相談できる制度を取り入れ、不登校の防止に効果をあげている事例があった。</p> <p>「令和の日本型学校教育における子供たちの学びの在り方について」の分科 会では、人口1万人程度の小規模な町と、人口8万人程度の神奈川県逗子市が 参加した。</p> <p>逗子市とはコロナ禍で始まったオンライン授業の今後の進め方、小規模な町 では小中一貫教育を柱としており、市町によって捉え方は異なっていた。</p> <p>I C T教育はどここの教育委員会でも共通の課題であった。</p> <p>桶川市での取組における課題は、本当に必要な部分があるかを精査していくこ との必要性である。逗子市でも、I C T機器の使用を目的とするのではなく、 手段として利用して学びを深めることについて意見があった。また、モラル教 育を同時に進めていく必要性や眼など子供の体への影響についての課題が残 っているとの意見があった。</p>
委 員	<p>首都圏と北海道や九州では、コロナの感染状況も違い課題は各々だった。</p> <p>1人1台端末の導入によって、不登校の児童がオンライン授業に参加した例 が報告された。コロナ禍でオンライン授業が導入されたが、不登校に対する効 果が見られ素晴らしいと感じたが、桶川ではどうか。</p>
事務局	<p>桶川市内では、不登校の児童生徒が自宅からオンライン授業に参加できた との報告は受けたが、正確な人数は確認していない。</p>
委 員	<p>桶川市内では、自宅でオンライン授業を受ける取組は行っていないのか。</p>
事務局	<p>不登校の児童生徒に対する取組は行っていないが、登校して別室にいる支援 室登校のケースでオンラインを使用している状況があるなど、各学校で柔軟に 対応している。</p>
委 員	<p>教室にカメラがあるのか。</p>
事務局	<p>教室ではなく、Chromebook にカメラ機能がある。黒板だけを映すのか室内 全体を映すのかも試行段階である。大型モニターにつないで表示しているクラ スもある。</p>
教育長	<p>日程第6 閉会宣言</p> <p>これをもって、第11回定例会を終了する。</p>

会議録署名 教 育 長 _____

教育長職務代理者 _____

書 記 長 _____